

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】令和6年1月19日(2024.1.19)

【国際公開番号】WO2021/148501
 【公表番号】特表2023-512501(P2023-512501A)
 【公表日】令和5年3月27日(2023.3.27)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-056
 【出願番号】特願2022-544188(P2022-544188)

【国際特許分類】

10

- A 6 1 K 47/68(2017.01)
- A 6 1 K 31/4745(2006.01)
- A 6 1 P 35/00(2006.01)
- A 6 1 P 35/02(2006.01)
- A 6 1 K 39/395(2006.01)
- A 6 1 K 47/65(2017.01)
- C 0 7 K 5/065(2006.01)
- C 0 7 K 5/062(2006.01)
- C 0 7 K 5/078(2006.01)
- C 0 7 K 5/093(2006.01)
- C 0 7 K 5/103(2006.01)
- C 0 7 K 16/28(2006.01)
- C 1 2 N 15/11(2006.01)

20

【F I】

- A 6 1 K 47/68
- A 6 1 K 31/4745
- A 6 1 P 35/00
- A 6 1 P 35/02
- A 6 1 K 39/395 C
- A 6 1 K 39/395 E
- A 6 1 K 39/395 L
- A 6 1 K 39/395 M
- A 6 1 K 39/395 T
- A 6 1 K 39/395 Y
- A 6 1 K 47/65
- C 0 7 K 5/065 Z N A
- C 0 7 K 5/062
- C 0 7 K 5/078
- C 0 7 K 5/093
- C 0 7 K 5/103
- C 0 7 K 16/28
- C 1 2 N 15/11 Z

30

40

【手続補正書】

【提出日】令和6年1月11日(2024.1.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

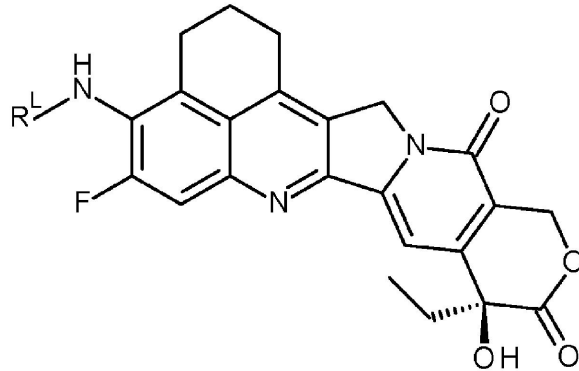
50

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 I :

【化 1】



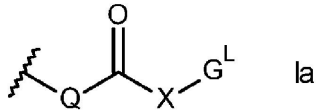
I

10

[式中、 R^L は、リガンド単位に接続されるリンカーであって、これは :

(i a) :

【化 2】

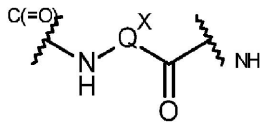


20

(式中、

Q は :

【化 3】

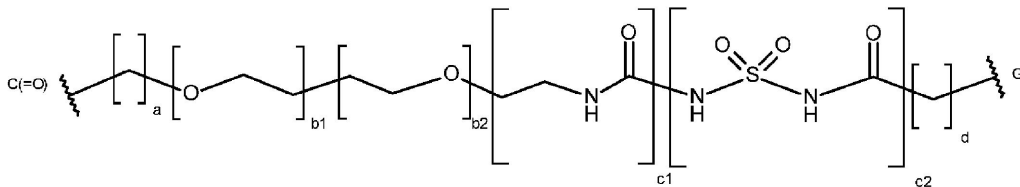


30

(式中、 Q^X は、Q がアミノ酸残基、ジペプチド残基、トリペプチド残基、又はテトラペプチド残基であるようなものである) であり ;

X は :

【化 4】



40

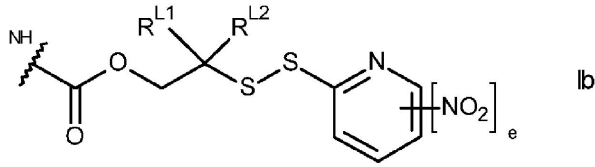
(式中、 $a = 0 \sim 5$ 、 $b_1 = 0 \sim 16$ 、 $b_2 = 0 \sim 16$ 、 $c_1 = 0$ 又は 1 、 $c_2 = 0$ 又は 1 、 $d = 0 \sim 5$ であり、ここで少なくとも b_1 又は $b_2 = 0$ 、少なくとも c_1 又は $c_2 = 0$ である) であり ;

G^L は、リガンド単位に接続されるリンカーである) ;

(i b) :

50

【化 5】



(式中、 R^{L1} 及び R^{L2} は、H 及びメチルから独立して選択されるか、又はこれらが結合する炭素原子と一緒に、シクロプロピレン又はシクロブチレン基を形成し；
 e は 0 又は 1 である)

10

から選択される]

を有する化合物、並びにその塩及び溶媒和物。

【請求項 2】

R^L が、式 I a のものである、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 3】

Q が：

(a) Phe、Lys、Val、Ala、Cit、Leu、Ile、Arg、及び Trp から選択されるアミノ酸残基であるか；又は

20

(b)

NH - Phe - Lys - C = O、

NH - Val - Ala - C = O、

NH - Val - Lys - C = O、

NH - Ala - Lys - C = O、

NH - Val - Cit - C = O、

NH - Phe - Cit - C = O、

NH - Leu - Cit - C = O、

NH - Ile - Cit - C = O、

NH - Phe - Arg - C = O、

NH - Trp - Cit - C = O、及び

30

NH - Gly - Val - C = O から選択されるジペプチド残基であるか；又は

(c)

NH - Glu - Val - Ala - C = O、

NH - Glu - Val - Cit - C = O、

NH - Glu - Val - Ala - C = O、及び

NH - Glu - Val - Cit - C = O から選択されるトリペプチド残基であるか；又は

(d)

NH - Gly - Gly - Phe - Gly - C = O；及び

NH - Gly - Phe - Gly - Gly - C = O から選択されるテトラペプチド残基である、

請求項 2 に記載の化合物。

40

【請求項 4】

a が：

(a) 0 ~ 3 であるか；又は

(b) 0 若しくは 1 であるか；又は

(c) 0 である、

請求項 2 又は 3 に記載の化合物。

【請求項 5】

b 1 が：

(a) 0 ~ 8 であるか；又は

(b) 0 であるか；又は

50

- (c) 2 であるか ; 又は
 (d) 3 であるか ; 又は
 (e) 4 であるか ; 又は
 (f) 5 であるか ; 又は
 (g) 8 である、

請求項 2 ~ 4 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 6】

b² が :

- (a) 0 ~ 8 であるか ; 又は
 (b) 0 であるか ; 又は
 (c) 2 であるか ; 又は
 (d) 3 であるか ; 又は
 (e) 4 であるか ; 又は
 (f) 5 であるか ; 又は
 (g) 8 である、

10

請求項 2 ~ 4 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 7】

(i) c¹ が :

- (a) 0 であるか ; 又は
 (b) 1 であり ;

20

(ii) c² が :

- (a) 0 であるか ; 又は
 (b) 1 であり ;

ここで、c¹ 及び c² のうちの少なくとも 1 つが 0 である、請求項 2 ~ 6 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 8】

d が :

- (a) 0 ~ 3 であるか ; 又は
 (b) 1 若しくは 2 であるか ; 又は
 (c) 2 であるか ; 又は
 (d) 5 である、

30

請求項 2 ~ 7 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 9】

(a) a が 0 であり、b¹ が 0 であり、c¹ が 1 であり、c² が 0 であり、d が 2 であり、b² が 0、2、3、4、5、若しくは 8 であるか ; 又は

(b) a が 1 であり、b² が 0 であり、c¹ が 0 であり、c² が 0 であり、d が 0 であり、b¹ が 0、2、3、4、5、若しくは 8 であるか ; 又は

(c) a が 0 であり、b¹ が 0 であり、c¹ が 0 であり、c² が 0 であり、d が 1 であり、b² が 0、2、3、4、5、若しくは 8 であるか ; 又は

(d) b¹ が 0 であり、b² が 0 であり、c¹ が 0 であり、c² が 0 であり、a 及び d のうちの一方が 0 であり、a 及び d のうちの他方が 1 若しくは 5 であるか ; 又は

40

(e) a が 1 であり、b² が 0 であり、c¹ が 0 であり、c² が 1 であり、d が 2 であり、b¹ が 0、2、3、4、5、若しくは 8 である、

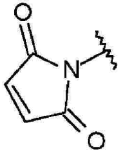
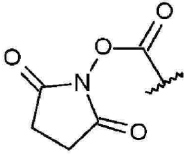
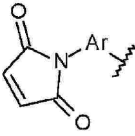
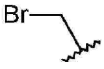
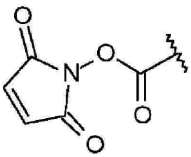

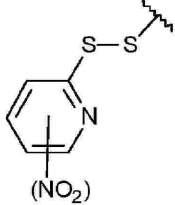

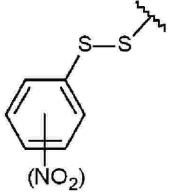
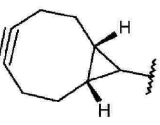
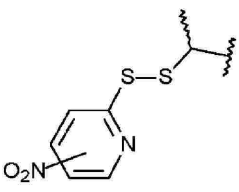
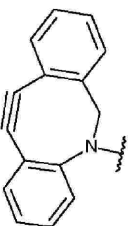
請求項 2 ~ 8 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 10】

G^L が

50

【化6】

(GL ^{L1-1})		(GL ⁶)	
(GL ^{L1-2})		(GL ⁷)	
(GL ²)		(GL ⁸)	
(GL ^{L3-1})	 式中、NO ₂ 基は、任意選択である	(GL ⁹)	
(GL ^{L3-2})	 式中、NO ₂ 基は、任意選択である	(GL ¹⁰)	
(GL ^{L3-3})	 式中、NO ₂ 基は、任意選択である	(GL ¹¹)	

10

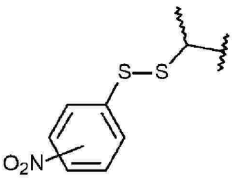
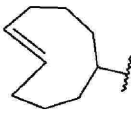
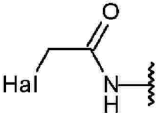
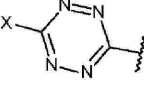
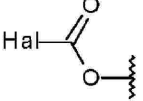
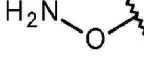
20

30

40

50

【化 7】

(G ^{L3-4})	 <p>式中、NO₂基は、任意選択である</p>	(G ^{L12})	
(G ^{L4})	 <p>式中、Hal = I, Br, Clである</p>	(G ^{L13})	
(G ^{L5})		(G ^{L14})	

10

[式中、Ar は、C₅ - 6 アリーレン基を表し、X は、C₁ - 4 アルキルを表す] から選
 択される、請求項 2 ~ 9 のいずれか一項に記載の化合物。

20

【請求項 1 1】

G^L が、G^{L1-1} 及び G^{L1-2} から選択される、請求項 1 0 に記載の化合物。

【請求項 1 2】

R^L が、式 I b のものであり、且つ；

(a) R^{L1} 及び R^{L2} はどちらも H であるか；又は

(b) R^{L1} は H であり、R^{L2} はメチルであるか；又は

(c) R^{L1} 及び R^{L2} はどちらもメチルであるか；又は

(d) R^{L1} 及び R^{L2} は、これらが結合している炭素原子と一緒にあって、シクロプロ
 ピレン基を形成するか；又は

(e) R^{L1} 及び R^{L2} は、これらが結合している炭素原子と一緒にあって、シクロブチ
 レン基を形成する、請求項 1 に記載の化合物。

30

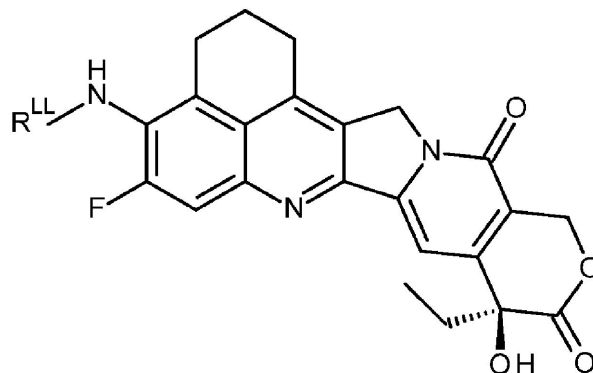
【請求項 1 3】

式 I V :

L - (D^L)_p (I V)

[式中、L は、リガンド単位であり、D^L は、式 I I I :

【化 8】



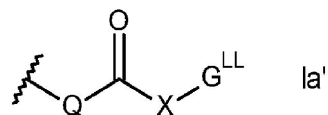
III

40

(式中、R^{L L} は、
 (i a ') :

50

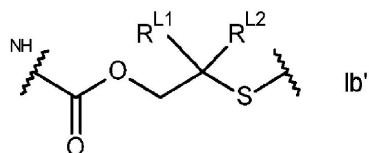
【化 9】



(式中、Q及びXは、請求項1～9のいずれか一項において定義されるとおりであり、G^{LL}は、リガンド単位に接続されるリンカーである)；及び

(ib')；

【化 10】



(式中、R^{L1}及びR^{L2}は、請求項1又は請求項12のいずれかにおいて定義されるとおりである)から選択される、前記リガンド単位に接続されるリンカーである)のものである薬物リンカー単位であり；

pは、1～20の整数である]

の複合体、又はその薬学的に許容可能な塩若しくは溶媒和物。

【請求項 14】

G^{LL}が、

【化 11】

(G ^{LL1-1})	<p>Chemical structure (G^{LL1-1}) shows a five-membered ring with two carbonyl groups (C=O) and a nitrogen atom (N) bonded to a wavy line. A CBA group is attached to the ring.</p>	(G ^{LL8-1})	<p>Chemical structure (G^{LL8-1}) shows a five-membered ring with three nitrogen atoms (N) and a wavy line. A CBA group is attached to the ring.</p>
(G ^{LL1-2})	<p>Chemical structure (G^{LL1-2}) shows a five-membered ring with two carbonyl groups (C=O) and a nitrogen atom (N) bonded to an Ar group. A CBA group is attached to the ring.</p>	(G ^{LL8-2})	<p>Chemical structure (G^{LL8-2}) shows a five-membered ring with three nitrogen atoms (N) and a wavy line. A CBA group is attached to the ring.</p>

10

20

30

40

50

【化 1 2】

(G ^{LL2})		(G ^{LL9-1})	
(G ^{LL3-1})		(G ^{LL9-2})	
(G ^{LL3-2})		(G ^{LL10})	
(G ^{LL4})		(G ^{LL11})	
(G ^{LL5})		(G ^{LL12})	
(G ^{LL6})		(G ^{LL13})	
(G ^{LL7})		(G ^{LL14})	

10

20

30

[式中、Ar は、C₅ - 6 アリーレン基を表し、X は、C₁ - 4 アルキルを表す] から選択される、請求項 1 3 に記載の複合体。

40

【請求項 1 5】

G^{LL} が、G^{LL1-1} 及び G^{LL1-2} から選択される、請求項 1 4 に記載の複合体。

【請求項 1 6】

前記リガンド単位が、抗体又はその活性断片である、請求項 1 3 ~ 1 5 のいずれか一項に記載の複合体。

【請求項 1 7】

抗体 (Ab) に対する薬物 (D) の薬物積載量 (p) が、1 ~ 約 1 0 の整数である、請求項 1 6 記載の複合体。

【請求項 1 8】

請求項 1 6 又は 1 7 に記載の複体の混合物であって、抗体薬物複体の前記混合物における 1 抗体当たりの平均薬物積載量が、約 1 ~ 約 1 0 である、複体の混合物。

50

【請求項 19】

請求項 13 ~ 18 のいずれか一項に記載の複合体又は混合物と、薬学的に許容可能な希釈剤、担体、又は賦形剤とを含む、医薬組成物。

【請求項 20】

対象の増殖性疾患の治療に用いるための、請求項 19 に記載の医薬組成物。

【請求項 21】

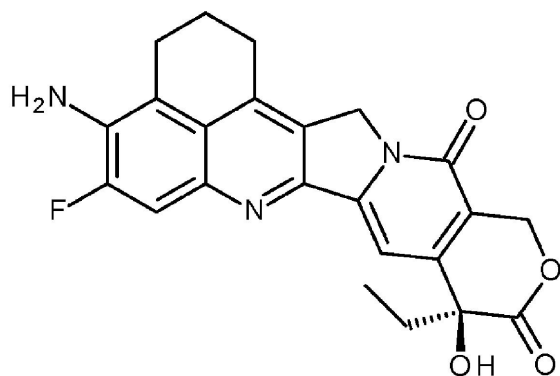
前記疾患が癌である、請求項 20 に記載の医薬組成物。

【請求項 22】

化合物 A :

【化 13】

10



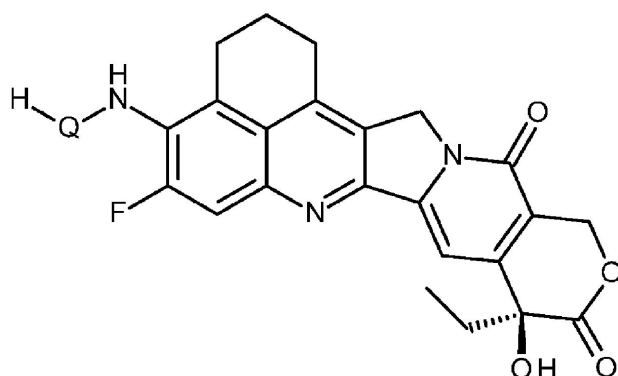
A

20

【請求項 23】

式 VI :

【化 14】



VI

30

[式中、Q は、請求項 1 又は 3 のいずれかと同様である] の化合物。

【手続補正 2】

40

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0475

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0475】

P2-76. 単一のエナンチオマーとしての、又はエナンチオマー的に濃縮された形態にある、記述 P2-75 に記載の化合物。

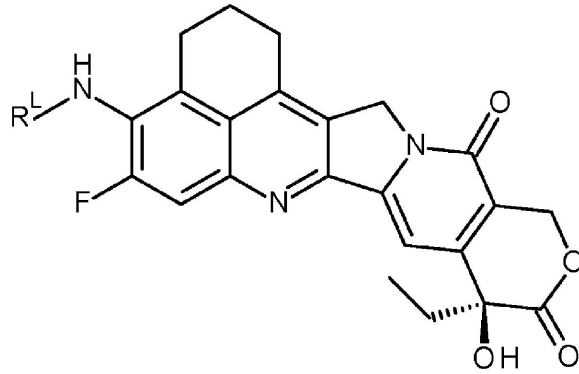
本願は下記の態様も包含する。

[態様 1]

式 I :

50

【化 8 3】

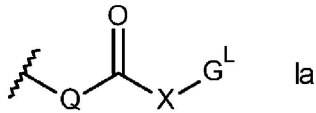


10

〔式中、 R^L は、リガンド単位に接続されるリンカーであって、これは：

(i a) ；

【化 8 4】

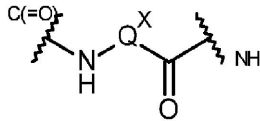


20

(式中、

Q は：

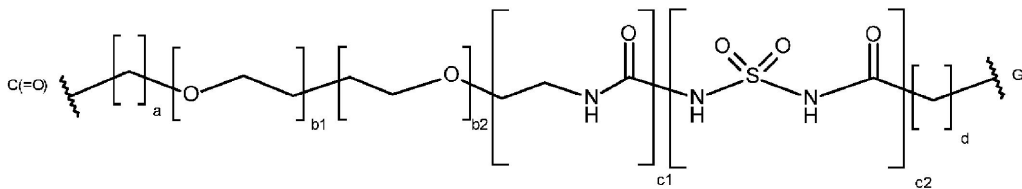
【化 8 5】

〔式中、 Q^X は、Qがアミノ酸残基、ジペプチド残基、トリペプチド残基、又はテトラペプチド残基であるようなものである〕であり；

30

X は：

【化 8 6】

〔式中、 $a = 0 \sim 5$ 、 $b_1 = 0 \sim 16$ 、 $b_2 = 0 \sim 16$ 、 $c_1 = 0$ 又は 1 、 $c_2 = 0$ 又は 1 、 $d = 0 \sim 5$ であり、ここで少なくとも b_1 又は $b_2 = 0$ 、少なくとも c_1 又は $c_2 = 0$ である〕であり；

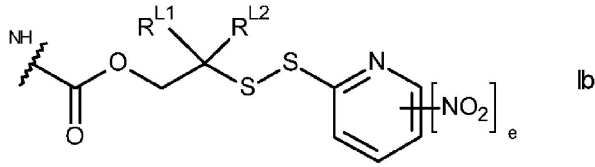
40

 G^L は、リガンド単位に接続されるリンカーである)；

(i b) ；

50

【化 8 7】



(式中、 R^{L1} 及び R^{L2} は、H及びメチルから独立して選択されるか、又はこれらが結合する炭素原子と一緒に、シクロプロピレン又はシクロブチレン基を形成し；
 e は0又は1である)

10

から選択される]

を有する化合物、並びにその塩及び溶媒和物。

[態様 2]

R^{L1} が、式 I a のものである、態様 1 に記載の化合物。

[態様 3]

Q が：

(a) P h e 、 L y s 、 V a l 、 A l a 、 C i t 、 L e u 、 I l e 、 A r g 、 及び T r p から選択されるアミノ酸残基であるか；又は

(b)

$NH - P h e - L y s - C = O$

$NH - V a l - A l a - C = O$

$NH - V a l - L y s - C = O$

$NH - A l a - L y s - C = O$

$NH - V a l - C i t - C = O$

$NH - P h e - C i t - C = O$

$NH - L e u - C i t - C = O$

$NH - I l e - C i t - C = O$

$NH - P h e - A r g - C = O$

$NH - T r p - C i t - C = O$ 、及び

$NH - G l y - V a l - C = O$ から選択されるジペプチド残基であるか；又は

(c)

$NH - G l u - V a l - A l a - C = O$

$NH - G l u - V a l - C i t - C = O$

$NH - G l u - V a l - A l a - C = O$ 、及び

$NH - G l u - V a l - C i t - C = O$ から選択されるトリペプチド残基であるか；又は

(d)

$NH - G l y - G l y - P h e - G l y - C = O$ ；及び

$NH - G l y - P h e - G l y - G l y - C = O$ から選択されるテトラペプチド残基である、

態様 2 に記載の化合物。

40

[態様 4]

a が：

(a) 0 ~ 3 であるか；又は

(b) 0 若しくは 1 であるか；又は

(c) 0 である、

態様 2 又は 3 に記載の化合物。

[態様 5]

b 1 が：

(a) 0 ~ 8 であるか；又は

(b) 0 であるか；又は

50

(c) 2 であるか ; 又は
(d) 3 であるか ; 又は
(e) 4 であるか ; 又は
(f) 5 であるか ; 又は
(g) 8 である、

態様 2 ~ 4 のいずれか一項に記載の化合物。

[態様 6]

b 2 が :

(a) 0 ~ 8 であるか ; 又は
(b) 0 であるか ; 又は
(c) 2 であるか ; 又は
(d) 3 であるか ; 又は
(e) 4 であるか ; 又は
(f) 5 であるか ; 又は
(g) 8 である、

態様 2 ~ 4 のいずれか一項に記載の化合物。

[態様 7]

(i) c 1 が :

(a) 0 であるか ; 又は
(b) 1 であり ;

(i i) c 2 が :

(a) 0 であるか ; 又は
(b) 1 であり ;

ここで、c 1 及び c 2 のうちの少なくとも 1 つが 0 である、態様 2 ~ 6 のいずれか一項に記載の化合物。

[態様 8]

d が :

(a) 0 ~ 3 であるか ; 又は
(b) 1 若しくは 2 であるか ; 又は
(c) 2 であるか ; 又は
(d) 5 である、

態様 2 ~ 7 のいずれか一項に記載の化合物。

[態様 9]

(a) a が 0 であり、b 1 が 0 であり、c 1 が 1 であり、c 2 が 0 であり、d が 2 であり、b 2 が 0、2、3、4、5、若しくは 8 であるか ; 又は

(b) a が 1 であり、b 2 が 0 であり、c 1 が 0 であり、c 2 が 0 であり、d が 0 であり、b 1 が 0、2、3、4、5、若しくは 8 であるか ; 又は

(c) a が 0 であり、b 1 が 0 であり、c 1 が 0 であり、c 2 が 0 であり、d が 1 であり、b 2 が 0、2、3、4、5、若しくは 8 であるか ; 又は

(d) b 1 が 0 であり、b 2 が 0 であり、c 1 が 0 であり、c 2 が 0 であり、a 及び d のうちの一方が 0 であり、a 及び d のうちの他方が 1 若しくは 5 であるか ; 又は

(e) a が 1 であり、b 2 が 0 であり、c 1 が 0 であり、c 2 が 1 であり、d が 2 であり、b 1 が 0、2、3、4、5、若しくは 8 である、

態様 2 ~ 8 のいずれか一項に記載の化合物。

[態様 10]

G_L が

10

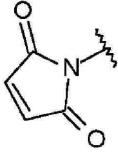
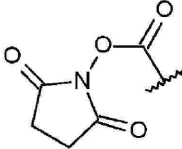
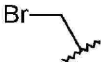
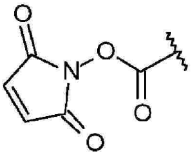

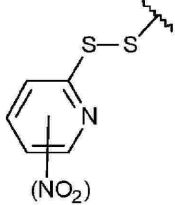

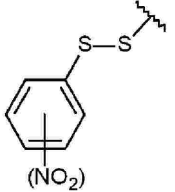
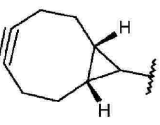
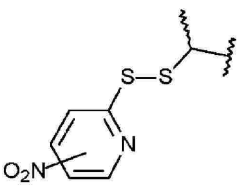
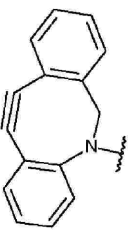
20

30

40

50

【化 8 8】

(GL ^{L1-1})		(GL ⁶)	
(GL ^{L1-2})	(GL ^{L2})	(GL ⁷)	
(GL ^{L2})		(GL ⁸)	
(GL ^{L3-1})	 式中、NO ₂ 基は、任意選択である	(GL ⁹)	
(GL ^{L3-2})	 式中、NO ₂ 基は、任意選択である	(GL ¹⁰)	
(GL ^{L3-3})	 式中、NO ₂ 基は、任意選択である	(GL ¹¹)	

10

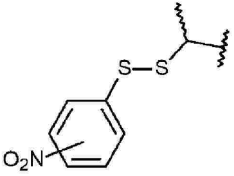
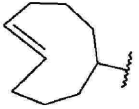
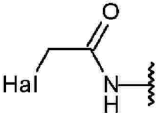
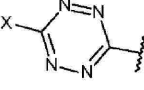
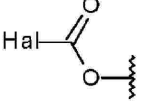
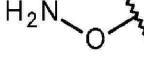
20

30

40

50

【化 8 9】

(G ^{L3-4})	 <p>式中、NO₂基は、任意選択である</p>	(G ^{L12})	
(G ^{L4})	 <p>式中、Hal = I, Br, Clである</p>	(G ^{L13})	
(G ^{L5})		(G ^{L14})	

10

[式中、Ar は、C₅ ~ 6 アリーレン基を表し、X は、C₁ ~ 4 アルキルを表す] から選
 択される、態様 2 ~ 9 のいずれか一項に記載の化合物。

20

[態様 1 1]

G^L が、G^{L1-1} 及び G^{L1-2} から選択される、態様 1 0 に記載の化合物。

[態様 1 2]

R^L が、式 I b のものであり、且つ；

(a) R^{L1} 及び R^{L2} はどちらも H であるか；又は

(b) R^{L1} は H であり、R^{L2} はメチルであるか；又は

(c) R^{L1} 及び R^{L2} はどちらもメチルであるか；又は

(d) R^{L1} 及び R^{L2} は、これらが結合している炭素原子と一緒にあって、シクロプロ
 ピレン基を形成するか；又は

(e) R^{L1} 及び R^{L2} は、これらが結合している炭素原子と一緒にあって、シクロブチ
 レン基を形成する、態様 1 に記載の化合物。

30

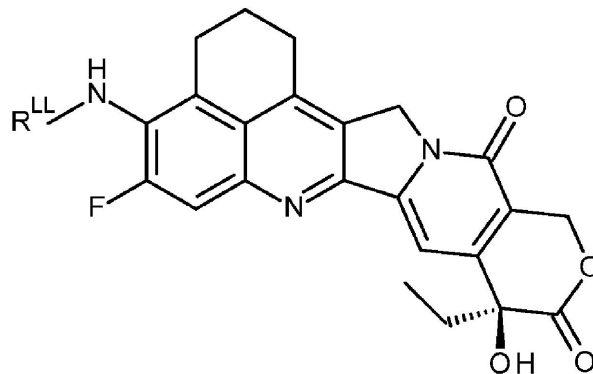
[態様 1 3]

式 I V ；

L - (D^L)_p (I V)

[式中、L は、リガンド単位であり、D^L は、式 I I I ；

【化 9 0】



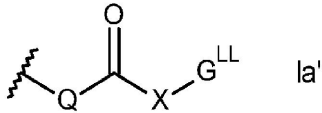
III

40

(式中、R^{L1} は、
 (i a ') ；

50

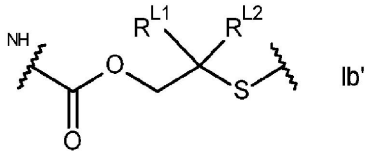
【化 9 1】



(式中、 Q 及び X は、態様 1 ~ 9 のいずれか一項において定義されるとおりであり、 G^{LL} は、リガンド単位に接続されるリンカーである) ; 及び

(i b ') ;

【化 9 2】



(式中、 R^{L1} 及び R^{L2} は、態様 1 又は態様 1 2 のいずれかにおいて定義されるとおりである) から選択される、前記リガンド単位に接続されるリンカーである) のものである薬物リンカー単位であり ;

p は、1 ~ 20 の整数である]

の複合体、又はその薬学的に許容可能な塩若しくは溶媒和物。

[態様 1 4]

G^{LL} が、

【化 9 3】

(G ^{LL1-1})		(G ^{LL8-1})	
(G ^{LL1-2})		(G ^{LL8-2})	

10

20

30

40

50

【化 9 4】

(G ^{LL2})		(G ^{LL9-1})	
(G ^{LL3-1})		(G ^{LL9-2})	
(G ^{LL3-2})		(G ^{LL10})	
(G ^{LL4})		(G ^{LL11})	
(G ^{LL5})		(G ^{LL12})	
(G ^{LL6})		(G ^{LL13})	
(G ^{LL7})		(G ^{LL14})	

10

20

30

[式中、Ar は、C₅ - 6 アリーレン基を表し、X は、C₁ - 4 アルキルを表す] から選
 択される、態様 1 3 に記載の複合体。

[態様 1 5]

G^{LL} が、G^{LL1-1} 及び G^{LL1-2} から選択される、態様 1 4 に記載の複合体。

[態様 1 6]

前記リガンド単位が、抗体又はその活性断片である、態様 1 3 ~ 1 5 のいずれか一項に
 記載の複合体。

[態様 1 7]

抗体 (Ab) に対する薬物 (D) の薬物積載量 (p) が、1 ~ 約 1 0 の整数である、態
 様 1 6 記載の複合体。

[態様 1 8]

態様 1 6 又は 1 7 に記載の複体の混合物であって、抗体薬物複体の前記混合物にお
 ける 1 抗体当たりの平均薬物積載量が、約 1 ~ 約 1 0 である、複体の混合物。

40

50

[態様 19]

態様 13 ~ 18 のいずれか一項に記載の複合体又は混合物と、薬学的に許容可能な希釈剤、担体、又は賦形剤とを含む、医薬組成物。

[態様 20]

対象の増殖性疾患の治療に用いるための、態様 13 ~ 18 のいずれか一項に記載の複合体若しくは混合物、又は態様 19 に記載の医薬組成物。

[態様 21]

前記疾患が癌である、態様 20 に記載の複合体、混合物、又は医薬組成物。

[態様 22]

医療的治療方法における、態様 13 ~ 18 のいずれか一項に記載の複合体若しくは混合物、又は態様 19 に記載の医薬組成物の使用。

[態様 23]

患者に、態様 19 に記載の医薬組成物を投与することを含む、医療的治療方法。

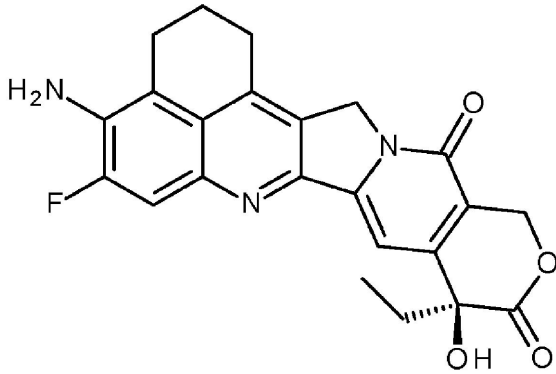
[態様 24]

前記医療的治療方法が、癌の治療のためのものである、態様 23 に記載の方法。

[態様 25]

化合物 A :

【化 9 5】

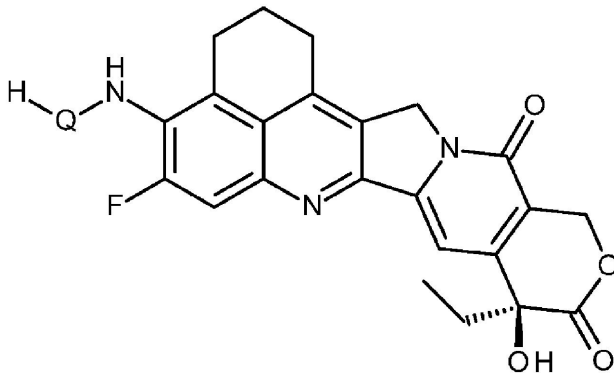


A

[態様 26]

式 VI :

【化 9 6】



VI

[式中、Q は、態様 1 又は 3 のいずれかと同様である] の化合物。

10

20

30

40

50